

2014年度以降入学者

数理学科 教育目標・カリキュラムマップ・コースナンバリング

学科の教育目標

数理学科は、理系学問の基礎となる数学の修得を基に、数学、情報学、自然科学の分野を横断的に学ぶことを通して、数理科学的知識と柔軟な論理的思考力及び技術をもって社会と科学技術の発展に寄与できる人物の育成を目的とする。

<カリキュラムマップ>

学科のディプロマポリシー(DP)\*と授業科目との関連性を示しています。この科目を履修することによって、どのDPの達成につながるかを一覧することができます。

\*学科のDP (diploma policy) : 学科が養成する人材として、身につけているべき「知識・理解」「汎用的技能」「態度・志向性」を示しています。

DP1	理系のあらゆる分野の基礎である数学の理論や概念を理解し、現代社会における数学の重要性を理解する。 <知識・理解>
DP2	現代の情報化社会の基礎となる理論や技術を理解し、人間・社会・自然に起こりうる現象を分析する応用力を身につける。 <知識・理解>
DP3	数理科学的分野およびその周辺領域に関する学習を通して、論理的に考え、状況を正しく理解・分析し、問題を的確に捉え、対処する力を身につける。 <汎用的技能>
DP4	学科での専門分野の学習を通して身につけた理論や原理を、社会や自然に関する実践で活用する能力を身につける。 <汎用的技能>
DP5	数理科学的知識を有し、現代社会の多様な課題の発見、分析、および解決にその知識を活用する意欲と行動力を身につける。 <態度・志向性>
DP6	現代社会における数理学・自然科学的な現象や問題に対する探求心を持ち続け、人間・社会・自然の共存および発展のために貢献する意欲を持つ。 <態度・志向性>

<コースナンバリング>

授業科目の難易度を示しています。  
[100番台] 1年次から履修できる  
[200番台] 2年次以上で学ぶレベル  
[300番台] 3年次以上で学ぶレベル  
[400番台] 4年次で学ぶレベル  
[490番台] 卒業論文

\* 50番のついた科目は、同じ100番台の科目の中で、より難易度の高い科目  
\* 前のレベルの科目を履修した後に、よりレベルの高い科目を履修することが望ましい。

授業科目コード	授業科目	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5	DP6	単位数	数理学科の必修・選択必修・選択の別	履修年次	コースナンバリング
	<b>数学基礎</b>										
DK051	微分積分学							2	必修	1	100
DK052	微分積分学							2	必修	1	150
DK053	微分積分学演習							1	必修	1	100
DK054	微分積分学演習							1	必修	1	150
DK055	線形代数学							2	必修	1	100
DK056	線形代数学							2	必修	1	150
DK057	線形代数学演習							1	必修	1	100
DK058	線形代数学演習							1	必修	1	150
	<b>講究</b>										
DA951	数学講究							8	選択 数学専攻は必修	4	490
DB951	情報理学講究							8	選択 情報理学専攻は必修	4	490

専攻科目のカリキュラムマップについては、各専攻のページを参照してください。